

平成 30 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	浜田市浜田郷土資料館	
指定管理者	名称	浜田市文化協会
	代表者	会長 田中耕太郎
	住所	浜田市黒川町 3746 番地 3
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、事業報告書、「指定管理者モニタリングチェックシート」に基づく指定管理者へのヒアリングで把握しました。</p> <p>具体的な業務の履行状況を確認した後、労働条件チェックリストに沿って、事業場に整備されている書類を確認した上で、総合コメント及び今後の業務改善に向けた考え方等を記入しました。</p>	
担当部署 (問合せ先)	部署名	教育委員会 文化振興課 文化財係
	電話番号	0855-25-9731
	E-mail	bunka@city.hamada.lg.jp

■ モニタリングの総合コメント

本施設は、平成 18 年 4 月から指定管理者制度を導入し、現指定期間は平成 29 年度から令和 3 年度です。公募により選定された指定管理者が受付・管理・各種事業、展示の計画から実施を行っています。

展示は、年間を通して浜田の歴史を展示する常設展示と寄贈資料展やテーマを定めた企画展示を実施しています。入館者実績は、3 年間で年間 1,500 人から 2,400 人で推移しています。平成 30 年度は前年度から減少しましたが、推移の範囲内で展示内容による増減と考えられます。

歴史文化に関する様々な問い合わせ・資料寄附も多く、友の会活動、ボランティア活動等も実施されています。時事に併せた情報を取り入れ、浜田市内を中心とした郷土文化に関する中心施設として機能しています。

管理運営は経費節減を図りながら実施しています。

以上のとおり、総合的に判断し「良好」とであると評価しました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

展示事業は、常設展示と企画展示を行い、浜田市全体に関わる展示テーマや時事を取り入れたテーマへの取組み等、一層のサービス向上を図る必要があります。

情報発信は『浜田郷土資料館ニュース』『浜田市文化協会会報』や市内各所の掲示により PR に努めています。独自のホームページの開設、管理については引き続き検討が必要です。今後とも、効果的な管理運営をアンケートなどの成果を取り入れながら実施していただく努力を期待します。

■個別評価

I 基本的な考え方	
① 目的、公平性、効果等への所見	
	<p>当該施設は、資料の収集保存管理と調査研究を通じた展示・教育普及活動を行うための施設で、条例、規則、協定書に基づき適正に管理運営が行われています。</p> <p>また、施設運営活動は、資料館友の会会員、ボランティア活動の支援協力を受けており、施設利用の拡大、サービスの向上に努めています。</p> <p>以上のように、目的に沿って公平、効果的に業務が行われています。</p>
II 業務内容	
① 事業への具体的取り組み方について	
	<p>展示事業は、当初の 5 ヶ年計画に基づき実施していますが、市民の興味や郷土に対する関心の契機となるような新たな発見を加え、展示を行っています。</p> <p>浜田市全体に関わる展示テーマや時事に併せたテーマへの取り組みなど、より浜田市の歴史文化に関する施設になるよう期待します。</p>
② 施設の運営体制や組織について	
	<p>嘱託職員 3 人体制で効果的な勤務を行うよう努力しています。</p> <p>労働条件については、就業規則は常時 3 人の職員勤務のため、作成届出の義務はありませんが作成されています。しかしながら直近の内容ではないため、引き続き更新するよう要望しました。</p>
③ 適切な事務や経理について	
	<p>仕様書や資料の取扱いについて定めた規程に基づき、適正に処理されています。経理関係事務も、指定管理者内の監査を受けて適正に処理されています。</p> <p>著作権、所有権、個人情報に留意し、資料利用・寄附の事務が行われています。浜田市との相談・協議に基づき、さらに効率的な事務の改善を行うことを期待します。</p>
④ 安全管理、情報管理、緊急時等の対応について	
	<p>各種危機発生時の対応マニュアルが整備されており、施設の安全保守点検（目視）も実施されています。状況は随時市にも報告されています。なお、危機事案、人身事故等は発生していません。</p>
⑤ その他業務内容について	
	<p>職員による館内外、駐車場の環境整備と美化にも努めています。</p>

※ 「施設概要及び実績報告書」は別紙のとおり

〔別紙〕

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施設名	浜田市浜田郷土資料館	
所在地	浜田市黒川町 3746 番地 3	
開設年月	昭和 59 年 7 月	
設置条例	浜田市浜田郷土資料館条例	
設置目的	郷土の歴史、民俗、考古等に関する資料を収集し、保存し、及び展示し、市民の文化向上に資する。	
施設の概要	敷地面積	1040.61 m ²
	延床面積	478.00 m ²
	施設内容	鉄筋コンクリート一部2階建 展示室、事務室、研修室、便所等 鉄筋コンクリート1階建 特別収蔵庫（前室含む。） プレハブ倉庫 文化財の倉庫
	事業内容	・資料の収集、保存及び展示に関すること。 ・資料の調査、研究及び教育普及活動に関すること。 ・その他必要な事項に関すること。

2 運営実績

項目	H29 実績	H30 計画	H30 実績
開館日数	299 日	257 日	307 日
開館時間	9 : 00 ~ 17 : 00	9 : 00 ~ 17 : 00	9 : 00 ~ 17 : 00

3 利用実績

項目	H29 実績	H30 計画	H30 実績
延べ利用者数	2,413 人	3,000 人	2,102 人
利用料金収入	—	—	—

4 収支実績

(単位：円)

収入

項目	H29 実績	H30 計画	H30 実績
指定管理料	9,101,000	9,102,000	9,102,000
雑入	217,023	10,000	119,564
収入計 (A)	9,318,023	9,112,000	9,221,564

支出

項目	H29 実績	H30 計画	H30 実績
人件費	6,367,007	6,563,000	6,392,040
報酬	5,594,040	5,595,000	5,594,040
職員手当	67,200	68,000	67,200
共済費	705,767	900,000	730,800
管理費	2,747,259	2,549,000	2,654,817
報償費	34,000	46,000	18,456
旅費	9,320	9,000	21,690
需用費	1,378,613	1,319,000	1,344,396
使用料及び賃借料	23,862	26,000	24,262
役務費	159,764	127,000	145,164
委託料	442,800	443,000	455,017
負担金	3,000	3,000	3,000
備品購入費	205,556	200,000	205,950
公課費	0	20,000	200
事業費	490,344	356,000	436,682
支出計 (B)	9,114,266	9,112,000	9,046,857
収支差引 (A-B)	203,757	0	174,707